

2013年3月28日

松が丘助産院 院長 宗祥子 様

食の安全・市民ホットライン
代表 神山美智子
<公印省略>

要請書

「食の安全・市民ホットライン」は、食にかかわる不具合を消費者の皆さんから通報してもらい、それをネット上に公表しております。食べ物の不健全な供給を正して、消費者の命と健康を守ることが目的です。(http://www.fsafety-info.org/index.html)

2013年3月21日、消費者から貴・松が丘助産院のホームページの卵アレルギーの記述につき下記の通報がありました。

「東京都助産師会副会長（ホットライン事務局注、元副会長で通報者の誤認と思われる）さんが“いい卵ならアレルギーがでないことが分かりました”と有機栽培の飼料で育てた地鶏の卵を推奨しています。

<http://www2.odn.ne.jp/~cdk23230/childcare/childcare4.html>

この件では、特定の商品を推奨しているわけではありませんが、助産師の名のもとアレルギーが起きないなどとうたっては、それを信じて事故が起きかねません。過去に不具合情報があった「大判焼き」のような商品を受け入れてしまう危険性を高めてしまいます。すでに下記ブログでも指摘されているのに修正する様子もありません。

<http://d.hatena.ne.jp/jyosanin/searchdiary?word=%A5%A2%A5%EC%A5%EB%A5%AE%A1%BC>

当該助産師のみならず助産師会、東京都助産師会も含めて卵アレルギーに対する考えを改めていただくようお願いします。」

消費者の通報にあるように、「松が丘助産院」のホームページにおける「子供のアレルギーとお母さんの食事」と題する文中にある「卵アレルギー」の記述は不適切で、子供たちの命にかかわる問題です。早急に削除するとともに、経緯を掲載されるなど、適切に対処されることを要請します。この点につき、4月10日（水）までに文書でご回答下さい。

なお、消費者からの通報内容は、「食の安全・市民ホットライン」ホームページで公表しております。(http://www.fsafety-info.org/index.html)

以上

【連絡先】

「食の安全・市民ホットライン」東京事務局

「食の安全・監視市民委員会」事務局内

〒169-0051 東京都新宿区西早稲田 1-9-19-207 日本消費者連盟気付

電話 03-5155-4765 Fax 03-5155-4767 E-mail office@fswatch.org